

# 政務活動費成果届出書

届出者 久世孝宏

○使途項目 (○をつける) 調査研究・研修・広報・資料作成・資料購入

○タイトル

①議選監査委員の選挙制について  
②これからの議会改革について

○目的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

① 平成29年に地方自治法の一部改正があり、議選監査委員を選挙制、つまり議選監査委員を選任しないことが可能となった。これを機会に、議選監査委員の役割や現状の問題点をあらためて確認をし、議選監査委員制度の存続、廃止、双方にともなうメリット・デメリットを学び、半田市議会としての結論を導くための材料としたい。  
② 議会改革の一つの集大成と言われる議会基本条例の登場から13年、半田市で制定されてから8年が経過した。これからの議会改革の目指す方向として、議会と市民の関係について念頭におくことが重要と考え、これらの考え方を学び参考とする。

○結果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

①以下の知見を得て、今後の議論を推進していきたい。  
・守秘義務について：守秘すべき項目のルールを作る。→議会と監査委員の情報共有ができるようにすることは、監査、議会審査に非常に有効に作用する。  
・議選監査制度の廃止の議論：住民福祉の向上に繋がるかどうかの視点で議論を進める。役に立っていないから、を理由にしての廃止はいけない。  
・江藤先生の考え方：識見監査委員をもう1名増やしては、とのこと。(半田市は現状、識見1名、議選1名。) 監査機能の強化が、住民福祉につながるの考え方。  
②以下の知見を得た。  
・住民自治を進めることを基準とした議会改善を進める。そのために、住民に、市政、議会に関心をもってもらう。住民が議会から離れていては、住民自治は進まない。  
具体例として、  
○市政資料室の整備：議事録、陳情・請願等、自由に閲覧できる場所の確保。  
○広報誌の充実：見たいと思う広報誌の作成。



確認欄	議長	管理委員長

○提 言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

- ①・守秘義務のルール作りを、監査事務局主導で整備をすべき。
  - ・議選監査委員の役割の確認、加えて、監査委員制度の位置づけを再確認し、住民の福祉の向上につながるかを第一に議論を継続する。
  - ・議選監査委員の廃止の前に本来の役割を発揮できる制度に改善をすることから考え、そのことが難しいようなら、廃止を含めた制度改正を行うべき。
- ②住民自治を進めるために、住民と議会の距離感を確認し、必要な方法を検討していく。

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

- ①議会には実地検査権がない。→例) 学校に議員(議会)が出向き、調査することは、権利としてない。学校が拒否することが可能。

○実 績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時 間	内 容		金額 (円)	領収書 No.
7月 31日	午後1時- 午後4時	講師謝礼 (往復交通費 18,400円含む)		118,400円	①
		講師昼食代		1,404円	②
		講師土産代		1,728円	③
			合 計	121,532円	
		合計を参加者17名で按分	1人あたり 代表者のみ	7,148円 7,164円	

確認欄	議長	管理委員長

令和 元年 8 月 6 日

領収書等貼付用紙

議員名 久世 孝宏

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 1枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①

領 収 書

金 118,400 円 也

但し、7月31日開催 半田市議会議員勉強会の  
講師謝金（交通費含む）として、上記金額領収いたしました。

令和元年7月31日

半田市議会議員

代表 久世孝宏 他 16名 様

江 藤 俊 昭



原本は久世議員に添付

令和 元年 8月 6日

領収書等貼付用紙

議員名 久世孝宏

タイトル

①議選監査委員の選択制について
②これからの議会改革について

2枚中 2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

② 領 収 証

内 訳	
現 金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等( %)	

久世孝宏 様 No. 41828

¥ 1,404 -

お け

2019年 1月31日 上記正に領収いたしました



〒475-0873 愛知県半田市中村町1-7  
 おとうふ湯茶 (旧中壘半六邸)  
 おとうふ湯茶 いしかわ 半六邸店  
 FAX 0569-22-0120



原本は久世議員に添付

③

2019年07月30日  
 一連No. 001620  
 領収No. 000002

領 収 書 様

¥1,728 - 外税対象 8.0% ¥1,600-  
 外税 ¥128-

(但し) として、正に領収致しました  
 印刷面を内側に折って保管願います

主せんべい  
 株式会社 総本家 田中屋

愛知県半田市清水北町一番地  
 TEL:0569-21-1594

原本は久世議員に添付

- ① 118,400円 + ② 1,404円 + ③ 1,728円を参加者17名で按分
- 1人あたり 7,148円
- 代表者のみ 7,164円

# 政務活動費成果届出書

届出者 石川 英之

○使途項目 (○をつける) 調査研究・研修・広 報・資料作成・資料購入

○タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

○目 的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

- ① 平成29年に地方自治法の一部改正があり、議選監査委員を選択制、つまり議選監査委員を選任しないことが可能となった。これを機会に、議選監査委員の役割や現状の問題点をあらためて確認をし、議選監査委員制度の存続、廃止、双方にともなうメリット・デメリットを学び、半田市議会としての結論を導くための材料としたい。
- ② 議会改革の一つの集大成と言われる議会基本条例の登場から13年、半田市で制定されてから8年が経過した。これからの議会改革の目指す方向として、議会と市民の関係について念頭におくことが重要と考え、これらの考え方を学び参考とする。

○結 果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

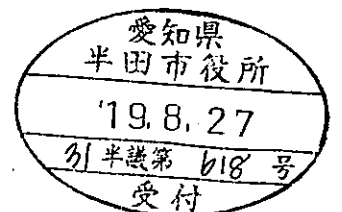
議選の得た情報を元に議会として活用出来ないのであれば廃止もあり。との事。

○提 言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

現在の半田市議会における考え方のもとでは、議選の得た情報を元に議会として活用出来ないと感じます。すべての議員が頭の中を一旦空白にして監査委員のあるべき姿を考えていく事は不可能に近いので、議選の監査委員は廃止すべきと思います。

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

	議長	管理委員長
確認欄		



申し合わせ様式第2号

--

○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額 (円)	領収書 No.
7月 31日	午後1時- 午後4時	講師謝礼 (往復交通費 18,400円含む)		118,400円	①
		講師昼食代		1,404円	②
		講師土産代		1,728円	③
			合計	121,532円	
		合計を参加者17名で按分	1人あたり 代表者のみ	7,148円 7,164円	

確認欄	議長	管理委員長

令和 元年 8月 9日

領収書等貼付用紙

議員名 石川 英之

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 1枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①

領 収 書

金 118,400 円 也

但し、7月31日開催 半田市議会議員勉強会の  
講師謝金（交通費含む）として、上記金額領収いたしました。

令和元年7月31日

半田市議会議員

代表 久世孝宏 他 16名 様

江 藤 俊 昭



原本は久世議員に添付

領収書等貼付用紙

議員名 石川 英之

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

② 領 収 証

久世 孝宏

様 No. 41828

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	

¥ 1,404-  
お食事代  
2019年7月31日

上記正に領収いたしました

収入印紙

〒475-0873 愛知県半田市中村町1-7  
おとうふ湯茶 (旧中埜半六邸)

おとうふ湯茶 いしかわ  
半六邸店  
FAX0569-22-0120



原本は久世議員に添付

③

2019年07月30日  
一連No. 001620  
領収No. 000002

領 収 書

様

¥1,728-

外税対象 8.0% ¥1,600-  
外税 ¥128-

(但し) として、正に領収致しました  
印刷面を内側に折って保管願います



主せんべい

株式会社 総本家 田中屋

愛知県半田市清水北町一番地  
TEL:0569-21-1594

原本は久世議員に添付

- ① 118,400円 + ② 1,404円 + ③ 1,728円を参加者17名で按分
- 1人あたり 7,148円
- 代表者のみ 7,164円



# 政務活動費成果届出書

届出者 渡邊 昭司

○使途項目 (○をつける) 調査研究・研修・広報・資料作成・資料購入

○タイトル

- ①議選監査委員の選挙制について
- ②これからの議会改革について

○目的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

- ① 平成29年に地方自治法の一部改正があり、議選監査委員を選挙制、つまり議選監査委員を選任しないことが可能となった。これを機会に、議選監査委員の役割や現状の問題点をあらためて確認をし、議選監査委員制度の存続、廃止、双方にともなうメリット・デメリットを学び、半田市議会としての結論を導くための材料としたい。
- ② 議会改革の一つの集大成と言われる議会基本条例の登場から13年、半田市で制定されてから8年が経過した。これからの議会改革の目指す方向として、議会と市民の関係について念頭におくことが重要と考え、これらの考え方を学び参考とする。

○結果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

議選監査委員の有無について考える参考になった  
 議選監査委員を継続するなら、議選監査で得た知識を議会活動に活かしていく体制が必要と思いました  
 監査で得られた情報について、守秘義務に値するほどの情報ではない

○提言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

- ・ 監査で得られた知識をどう議会活動で活かす体制作り、議選監査委員と議選OBで協議してみてもどうか
- ・ 監査事務局を独立した組織にする (事務局の充実)
- ・ 任期のあり方について検討 (複数年)

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

監査の組織をどうするのか、首長に選任された監査委員には限界があるかも  
 議選監査を廃止するなら、実施検査権 (現場で事実と計算書・証拠書類を照会する検査) を条例化することを検討 (議会権限の強化)

確認欄	議長	管理委員長



○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額 (円)	領収書 No.
7月 31日	午後1時- 午後4時	講師謝礼 (往復交通費 18,400円含む)		118,400円	①
		講師昼食代		1,404円	②
		講師土産代		1,728円	③
			合計	121,532円	
		合計を参加者17名で按分	1人あたり 代表者のみ	7,148円 7,164円	

令和 元年 8月 7日

領収書等貼付用紙

議員名 渡辺 昭司

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 1枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①

領 収 書

金 118,400 円 也

但し、7月31日開催 半田市議会議員勉強会の  
講師謝金（交通費含む）として、上記金額領収いたしました。

令和元年7月31日

半田市議会議員

代表 久世孝宏 他 16名 様

江 藤 俊 昭



原本は久世議員に添付

令和 元年 8月 7日

領収書等貼付用紙

議員名 渡辺 昭司

タイトル

①議選監査委員の選択制について
②これからの議会改革について

2枚中 2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

② 領 収 証

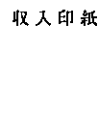
久世孝宏

様 No. 41828

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等( %)	

¥ 1,404 -  
お食事代

2019年 7月 31日 上記正に領収いたしました



〒475-0873 愛知県半田市中村町1-7  
おとうふ湯茶 (旧中荃半六邸)

おとうふ湯茶 いしかわ  
半六邸店  
FAX 0569-22-0120



原本は久世議員に添付

③

2019年07月30日  
一連No. 001620  
領収No. 000002

領 収 書

様

¥1,728 - 外税対象 8.0% ¥1,600-  
外税 ¥128-

(但し) として、正に領収致しました  
印刷面を内側に折って保管願います



主せんべい

株式会社 総本家 田中屋

愛知県半田市清水北町一番地  
TEL: 0569-21-1594

原本は久世議員に添付

- ① 118,400円 + ② 1,404円 + ③ 1,728円を参加者17名で按分
- 1人あたり 7,148円
- 代表者のみ 7,164円

# 政務活動費成果届出書

届出者 澤田勝

○使途項目 (○をつける) 調査研究・研修・広報・資料作成・資料購入

○タイトル

①議選監査委員の選択制について

②これからの議会改革について

○目的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

① 平成29年に地方自治法の一部改正があり、議選監査委員を選択制、つまり議選監査委員を選任しないことが可能となった。これを機会に、議選監査委員の役割や現状の問題点をあらためて確認をし、議選監査委員制度の存続、廃止、双方にともなうメリット・デメリットを学び、半田市議会としての結論を導くための材料としたい。

② 議会改革の一つの集大成と言われる議会基本条例の登場から13年、半田市で制定されてから8年が経過した。これからの議会改革の目指す方向として、議会と市民の関係について念頭におくことが重要と考え、これらの考え方を学び参考とする。

○結果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

①監査員は、会計経理のみの監査だけでなく、独立の地位である議員を監査に置くことにより本来の監査業務の目的に適合する。とのことで、より議会としての監査の役割を行使していくべきとの考えもあった。

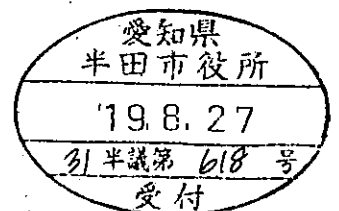
②議会改革について、半田市議会は比較的先進と思うが、議会と市民関係をより近くするには、議会モニター、先進議会だより、政策提言報告書などのさまざまな情報ももらった。これから議会改革活動活用の必要があると思う。

○提言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

今回の研修内容は、議会としてのことのため、半田市に対し提言はありません。

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

確認欄	議長	管理委員長



申し合わせ様式第2号

講師謝礼 (往復交通費 18,400 円含む)	118,400 円
講師昼食代	1,404 円
講師土産代	1,728 円
合計	121,532 円
参加者17名で分ける	

○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容	金額 (円)	領収書 No.
7月31日	午後1時- 午後4時	講師謝礼 (往復交通費 18,400 円含む)	118,400 円	①
		講師昼食代	1,404 円	②
		講師土産代	1,728 円	③
		合計	121,532 円	
		合計を参加者17名で按分	1人あたり 7,148 円	
			代表者のみ 7,164 円	

確認欄	議長	管理委員長

令和 元年 8月 7日

領収書等貼付用紙

議員名 澤田 勝

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について  
②これからの議会改革について

2枚中 1枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①

領 収 書

金 118,400 円 也

但し、7月31日開催 半田市議会議員勉強会の  
講師謝金（交通費含む）として、上記金額領収いたしました。

令和元年7月31日

半田市議会議員

代表 久世孝宏 他 16名 様

江 藤 俊 昭



原本は久世議員に添付

令和 元年 8月 7日

領収書等貼付用紙

議員名 澤田 勝

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

② 領 収 証

久世孝宏

様 No. 41828

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等(%)	

★

¥ 1,404-

お食事代

2019年7月31日

上記正に領収いたしました

収入印紙

〒475-0873 愛知県半田市中村町1-7  
おとうふ湯茶 (旧中荃半六邸)

おとうふ湯茶 いしかわ  
半六邸店  
FAX0569-22-0120



原本は久世議員に添付

③

2019年07月30日  
一連No. 001620  
領収No. 000002

領 収 書

様

¥1,728- 外税対象 8.0% ¥1,600-  
外税 ¥128-

(但し) として、正に領収致しました  
印刷面を内側に折って保管願います



主せんべい

株式会社 総本家 田中屋

愛知県半田市清水北町一番地  
TEL:0569-21-1594

原本は久世議員に添付

- ① 118,400円 + ② 1,404円 + ③ 1,728円を参加者17名で按分
- 1人あたり 7,148円
- 代表者のみ 7,164円



# 政務活動費成果届出書

届出者       沢田 清      

○使途項目 (○をつける) 調査研究・研修・広報・資料作成・資料購入

○タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

○目的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

- ① 平成29年に地方自治法の一部改正があり、議選監査委員を選択制、つまり議選監査委員を選任しないことが可能となった。これを機会に、議選監査委員の役割や現状の問題点をあらためて確認をし、議選監査委員制度の存続、廃止、双方にともなうメリット・デメリットを学び、半田市議会としての結論を導くための材料としたい。
- ② 議会改革の一つの集大成と言われる議会基本条例の登場から13年、半田市で制定されてから8年が経過した。これからの議会改革の目指す方向として、議会と市民の関係について念頭におくことが重要と考え、これらの考え方を学び参考とする。

○結果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

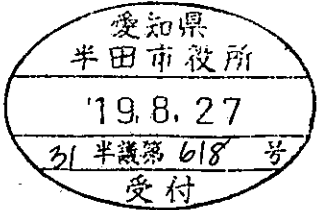
打ち合わせの段階から参加できたこともあり、予想していた成果はあった。  
 特に議選制度を廃止した場合にはその特権(実地検査権)もなくなることを理解しておくことが勉強になった。→ 廃止した場合のデメリットの部分  
 議会と議選監査委員との連動が不可欠としながらも現在半田市では、守秘義務を守るべく議員個人での活動が制限されているから議会への情報はほとんど流れていない。→ 現在のデメリットの部分

○提言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

- ①議選監査委員は必要と考えるが、現在の任期を含めて情報伝達、議会との連動ができる体制づくりが必要である。議選の監査委員としての用心棒説を最大に活かすためにはブロックされている守秘義務の緩和である。自治法第193条の3(職務上の義務)どのように活用するかを議論しなければならない。
- ②議会基本条例の評価検証をそろそろ考える時期に来ている。

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

	議長	管理委員長
確認欄		



申し合わせ様式第2号

--

○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額 (円)	領収書 No.
7月 31日	午後1時- 午後4時	講師謝礼 (往復交通費 18,400円含む)		118,400円	①
		講師昼食代		1,404円	②
		講師土産代		1,728円	③
			合計	121,532円	
		合計を参加者17名で按分	1人あたり 代表者のみ	7,148円 7,164円	

確認欄	議長	管理委員長

令和 元年 8月 6日

領収書等貼付用紙

議員名 沢田 清

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 1枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①

領 収 書

金 118,400 円 也

但し、7月31日開催 半田市議会議員勉強会の  
講師謝金（交通費含む）として、上記金額領収いたしました。

令和元年7月31日

半田市議会議員

代表 久世孝宏 他 16名 様

江 藤 俊 昭



原本は久世議員に添付

領収書等貼付用紙

議員名 沢田 清

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

② 領 収 証

久世孝宏

様 No. 41828

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等( %)	

¥ 1,404 -  
お食事代

2019年 7月 31日 上記正に領収いたしました

収入印紙

〒475-0873 愛知県半田市中村町1-7  
おとうふ湯茶 (旧中荃半六邸)

おとうふ湯茶 いしかわ  
半六邸店  
☎FAX0569-22-0120



原本は久世議員に添付

③

2019年07月30日  
一連No. 001620  
領収No. 000002

領 収 書 様

¥1,728 - 外税対象 8.0% ¥1,600-  
外税 ¥128-

(但し) として、正に領収致しました

印刷面を内側に折って保管願います

印

主せんべい

株式会社 総本家 田中屋

愛知県半田市清水北町一番地  
TEL:0569-21-1594

原本は久世議員に添付

- ① 118,400円 + ② 1,404円 + ③ 1,728円を参加者17名で按分
- 1人あたり 7,148円
- 代表者のみ 7,164円

# 政務活動費成果届出書

届出者 鈴木 幸彦

○使途項目 (○をつける) 調査研究・研修・広報・資料作成・資料購入

○タイトル

①議選監査委員の選抜制について  
②これからの議会改革について

○目的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

① 平成29年に地方自治法の一部改正があり、議選監査委員を選抜制、つまり議選監査委員を選任しないことが可能となった。これを機会に、議選監査委員の役割や現状の問題点をあらためて確認をし、議選監査委員制度の存続、廃止、双方にともなうメリット・デメリットを学び、半田市議会としての結論を導くための材料としたい。  
② 議会改革の一つの集大成と言われる議会基本条例の登場から13年、半田市で制定されてから8年が経過した。これからの議会改革の目指す方向として、議会と市民の関係について念頭におくことが重要と考え、これらの考え方を学び参考とする。

○結果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

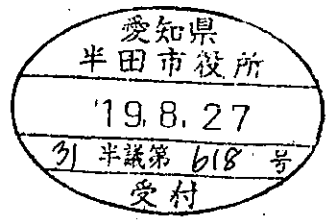
※目的は達成できた。  
・議選監査委員の選抜制について、経理事務専門の代表監査委員、政治的感覚と市民的立場での議選監査委員、それぞれの観点から行う監査は非常に有効であることを学んだ。  
・任期は4年であるが、半田市は慣例として1年交代。監査業務の知識習得、前年対比という意味では、今後議選を継続するなら暫定任期2年間を検討する必要があるかもしれない。  
・議選OBと現職との情報交換や研修の重要性を感じた。

○提言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

・議選監査委員を選ぶ際のルールを決め、順番制ではなく適任者を選出すること。また、監査時に議会の声を反映させる、監査で指摘された問題点を議会へフィードバックできるような、議選の仕事の再認識をすること。そのためには、守秘義務の範囲も決めた上で、可能な限り議会へ情報共有できる仕組みを考えること。  
・議選OBと現職との情報交換や研修、過去からの経緯など、共有する機会を設けること。  
・議員の身分を残した上での監査出向であるが、議員個々では得られない実施検査権(学校など現場での確認行使権)、監査委員のみが持つ権利を有効に活用するためには、議選の必要性も感じる。  
・現実として議選を廃止し新規専門監査委員を探すことは、それぞれが可能な日程調整だけ考えても困難である。以上のことから、改善点を見直しした上で現行を継続が望ましい。

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

	議長	管理委員長
確認欄		



申し合わせ様式第2号

--

○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額 (円)	領収書 No.
7月31日	午後1時-午後4時	講師謝礼(往復交通費18,400円含む)		118,400円	①
		講師昼食代		1,404円	②
		講師土産代		1,728円	③
			合計	121,532円	
		合計を参加者17名で按分	1人あたり 代表者のみ	7,148円 7,164円	

確認欄	議長	管理委員長

令和 元年 8月 2日

領収書等貼付用紙

議員名 鈴木 幸彦

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 1枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①

領 収 書

金 118,400 円 也

但し、7月31日開催 半田市議会議員勉強会の  
講師謝金（交通費含む）として、上記金額領収いたしました。

令和元年7月31日

半田市議会議員  
代表 久世孝宏 他 16名 様

江 藤 俊 昭



原本は久世議員に添付

領収書等貼付用紙

議員名 鈴木 幸彦

タイトル

①議選監査委員の選択制について  
②これからの議会改革について

2枚中 2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

② 領 収 証

久世 孝宏

様 No. 41828

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等(%)	

¥ 1,404-  
お食事代  
2019年7月31日

上記正に領収いたしました

収入印紙

〒475-0873 愛知県半田市中村町1-7  
おとうふ湯茶 (旧中荃半六郎)

いしかわ おとうふ湯茶 いしかわ  
半六郎店 ☎・FAX0569-22-0120



原本は久世議員に添付

③

2019年07月30日  
一連No. 001620  
領収No. 000002

領 収 書 様

¥1,728- 外税対象 8.0% ¥1,600-  
外税 ¥128-

(但し) として、正に領収致しました。印刷面を内側に折って保管願います。印

主せんべい

株式会社 総本家 田中屋

愛知県半田市清水北町一番地  
TEL:0569-21-1594

原本は久世議員に添付

- ① 118,400円 + ② 1,404円 + ③ 1,728円を参加者17名で按分
- 1人あたり 7,148円
- 代表者のみ 7,164円



# 政務活動費成果届出書

届出者 岩田玲子

○使途項目 (○をつける) 調査研究・**研修**・広 報・資料作成・資料購入

○タイトル

- ①議選監査委員の選抜制について
- ②これからの議会改革について

○目 的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

- ① 平成29年に地方自治法の一部改正があり、議選監査委員を選抜制、つまり議選監査委員を選任しないことが可能となった。これを機会に、議選監査委員の役割や現状の問題点をあらためて確認をし、議選監査委員制度の存続、廃止、双方にともなうメリット・デメリットを学び、半田市議会としての結論を導くための材料としたい。
- ② 議会改革の一つの集大成と言われる議会基本条例の登場から13年、半田市で制定されてから8年が経過した。これからの議会改革の目指す方向として、議会と市民の関係について念頭におくことが重要と考え、これらの考え方を学び参考とする。

○結 果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

目的は達成できた。  
 今後の議選監査委員制度について、存続、廃止の方向性を検討する材料になった。

○提 言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

- ・議選監査委員を議会が活用しなければいけない。→活用方法の検討をしていく。
- ・住民自治を進めるためには、議選監査委員が必要となる。
- ・議選監査委員の活用により、福祉の向上につなげる必要性。
- ・廃止・存続の議論を尽くしてから実施すべき。

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

確認欄	議長	管理委員長



申し合わせ様式第2号

--

○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額 (円)	領収書 No.
7月 31日	午後1時- 午後4時	講師謝礼 (往復交通費 18,400円含む)		118,400円	①
		講師昼食代		1,404円	②
		講師土産代		1,728円	③
			合計	121,532円	
		合計を参加者17名で按分	1人あたり 代表者のみ	7,148円 7,164円	

確認欄	議長	管理委員長

令和 元年 8 月 5 日

領収書等貼付用紙

議員名 岩田 玲子

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 1枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①

領 収 書

金 118,400 円 也

但し、7月31日開催 半田市議会議員勉強会の  
講師謝金（交通費含む）として、上記金額領収いたしました。

令和元年7月31日

半田市議会議員  
代表 久世孝宏 他 16名 様

江 藤 俊 昭



原本は久世議員に添付

令和 元年 8月 5日

領収書等貼付用紙

議員名 岩田 玲子

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

② 領 収 証

久世 孝宏

様 No. 41828

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等( %)	

¥ 1,404 -  
お食事代

2019年 7月 31日 上記正に領収いたしました

収入印紙

〒475-0873 愛知県半田市中村町1-7  
おとうふ湯茶 (旧中荏半六郎)

おとうふ湯茶 いしかわ  
半六郎店  
☎FAX0569-22-0120



原本は久世議員に添付

③

2019年07月30日  
一連No. 001620  
領収No. 000002

領 収 書 様

¥1,728 - 外税対象 8.0% ¥1,600-  
外税 ¥128-

(但し) として、正に領収致しました  
印刷面を内側に折って保管願います



主せんべい

株式会社 総本家 田中屋

愛知県半田市清水北町一番地  
TEL:0569-21-1594

原本は久世議員に添付

- ① 118,400円 + ② 1,404円 + ③ 1,728円を参加者17名で按分
- 1人あたり 7,148円
- 代表者のみ 7,164円

# 政務活動費成果届出書

届出者 水野尚美

○使途項目 (○をつける) 調査研究・研修・広報・資料作成・資料購入

○タイトル

- ①議選監査委員の選挙制について
- ②これからの議会改革について

○目的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

- ① 平成29年に地方自治法の一部改正があり、議選監査委員を選挙制、つまり議選監査委員を選任しないことが可能となった。これを機会に、議選監査委員の役割や現状の問題点をあらためて確認をし、議選監査委員制度の存続、廃止、双方にともなうメリット・デメリットを学び、半田市議会としての結論を導くための材料としたい。
- ② 議会改革の一つの集大成と言われる議会基本条例の登場から13年、半田市で制定されてから8年が経過した。これからの議会改革の目指す方向として、議会と市民の関係について念頭におくことが重要と考え、これらの考え方を学び参考とする。

○結果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

目的①に関して  
私自身の理解力不足により消化不良である。

目的②に関して  
住民から見えない(見えにくい)議会と言われていることに対して、直ぐに対応可能な事として、議会がどの様に動いているのかをより解りやすく伝える為の方法などは、他市町を手本に解決可能な糸口を探すのも良い。

○提言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

- ①に関して
  - ・議選監査委員の任は議選OBが担い、任期は2年以上が良いのではないかな。
- ②に関して。
  - ・議会だよりのモニターを募集するなど、市民に議会をより深く理解していただく為にも  
試行しても良いのではないかな。

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

確認欄	議長	管理委員長

申し合わせ様式第2号

--

○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額(円)	領収書 No.
7月 31日	午後1時- 午後4時	講師謝礼(往復交通費 18,400円含む)		118,400円	①
		講師昼食代		1,404円	②
		講師土産代		1,728円	③
			合計	121,532円	
		合計を参加者17名で按分	1人あたり	7,148円	
			代表者のみ	7,164円	

確認欄	議長	管理委員長

令和 元年 8月 5日

領収書等貼付用紙

議員名 水野尚美

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 1枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①

領 収 書

金 118,400 円 也

但し、7月31日開催 半田市議会議員勉強会の  
講師謝金（交通費含む）として、上記金額領収いたしました。

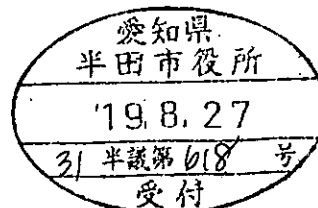
令和元年7月31日

半田市議会議員  
代表 久世孝宏 他 16名 様

江 藤 俊 昭



原本は久世議員に添付



領収書等貼付用紙

議員名 水野尚美

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

② 領 収 証

久世孝宏

様 No. 41828

内 訳	
現 金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等( %)	

¥ 1,404 -  
お食事代

2019年 7月31日 上記正に領収いたしました

収入印紙

〒475-0873 愛知県半田市中村町1-7  
おとうふ湯茶 (旧中荃半六邸)

おとうふ湯茶 いしかわ  
半六邸店  
FAX0569-22-0120



原本は久世議員に添付

③

2019年07月30日  
一連No. 001620  
領収No. 000002

領 収 書 様

¥1,728- 外税対象 8.0% ¥1,600-  
外税 ¥128-

(但し) として、正に領収致しました  
印刷面を内側に折って保管願います

主せんべい  
株式会社 総本家 田中屋

愛知県半田市清水北町一番地  
TEL:0569-21-1594

原本は久世議員に添付

- ① 118,400円 + ② 1,404円 + ③ 1,728円を参加者17名で按分
- 1人あたり 7,148円
- 代表者のみ 7,164円



# 政務活動費成果届出書

届出者 伊藤 正興

○用途項目 (○をつける) 調査研究・研修・広 報・資料作成・資料購入

○タイトル

- ①議選監査委員の選挙制について
- ②これからの議会改革について

○目 的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

- ① 平成29年に地方自治法の一部改正があり、議選監査委員を選挙制、つまり議選監査委員を選任しないことが可能となった。これを機会に、議選監査委員の役割や現状の問題点をあらためて確認をし、議選監査委員制度の存続、廃止、双方にともなうメリット・デメリットを学び、半田市議会としての結論を導くための材料としたい。
- ② 議会改革の一つの集大成と言われる議会基本条例の登場から13年、半田市で制定されてから8年が経過した。これからの議会改革の目指す方向として、議会と市民の関係について念頭におくことが重要と考え、これらの考え方を学び参考とする。

○結 果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

議選監査委員を選挙制になった経緯やメリットとデメリットを学ぶことが出来て有意義な研修だった。議選監査委員を選任するか否かについては、今回、勉強したことも参考にしていきたい。

議会改革の中で江藤教授より、「市民は、議会のことが見えていないから議員はいらないという」指摘があった。自分の考えていることと同じだったことが、確認できた。

○提 言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

議選監査委員制度の存続、廃止について、議会内でも議論を行ない、慎重審議する必要があります。また、存続する場合でも、議選監査委員の任期に関しては、短いと思うので変更も含め検討すべきと思います。

日々、行われている議会や各委員会等のことを今以上に市民へ伝えていくことが必要です。議会だよりも重要ですが、今後は、議会の Facebook や Instagram、Twitter 等の SNS を活用して情報発信をしていくべきと考えます。

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

	議長	管理委員長
確認欄		

申し合わせ様式第2号

--

○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額(円)	領収書 No.
7月 31日	午後1時- 午後4時	講師謝礼(往復交通費 18,400円含む)		118,400円	①
		講師昼食代		1,404円	②
		講師土産代		1,728円	③
			合計	121,532円	
		合計を参加者17名で按分	1人あたり 代表者のみ	7,148円 7,164円	

確認欄	議長	管理委員長

領収書等貼付用紙

議員名 伊藤 正興

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 1枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①

領 収 書

金 118,400 円 也

但し、7月31日開催 半田市議会議員勉強会の  
講師謝金（交通費含む）として、上記金額領収いたしました。

令和元年7月31日

半田市議会議員  
代表 久世孝宏 他 16名 様

江 藤 俊 昭



原本は久世議員に添付

領収書等貼付用紙

議員名 伊藤 正興

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

② 領 収 証

久世孝宏

様 No. 41828

内訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	

★  
 ¥ 1,404-  
 お食事代  
 2019年7月31日

上記正に領収いたしました



〒475-0873 愛知県半田市中村町1-7 (旧中埜半六邸)

おとうふ湯葉 いしかわ 半六邸店 FAX 0569-22-0120



原本は久世議員に添付

③

2019年07月30日  
一連No. 001620  
領収No. 000002

領 収 書

様

¥1,728-

外税対象 8.0% ¥1,600-  
外税 ¥128-

(但し) として、正に領収致しました  
印刷面を内側に折って保管願います



主せんべい

株式会社 総本家 田中屋

愛知県半田市清水北町一番地  
TEL:0569-21-1594

原本は久世議員に添付

- ① 118,400円 + ② 1,404円 + ③ 1,728円を参加者17名で按分
- 1人あたり 7,148円
- 代表者のみ 7,164円

# 政務活動費成果届出書

届出者 芳金秀展

○使途項目 (○をつける) 調査研究・**研修**・広報・資料作成・資料購入

○タイトル

- ①議選監査委員の選抜制について
- ②これからの議会改革について

○目的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

- ① 平成29年に地方自治法の一部改正があり、議選監査委員を選抜制、つまり議選監査委員を選任しないことが可能となった。これを機会に、議選監査委員の役割や現状の問題点をあらためて確認をし、議選監査委員制度の存続、廃止、双方にともなうメリット・デメリットを学び、半田市議会としての結論を導くための材料としたい。
- ② 議会改革の一つの集大成と言われる議会基本条例の登場から13年、半田市で制定されてから8年が経過した。これからの議会改革の目指す方向として、議会と市民の関係について念頭におくことが重要と考え、これらの考え方を学び参考とする。

○結果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

議選監査委員制度についてはまだ勉強が足りず、今回の研修によってあるべき姿を論ずるにはまだ知識が足りないが、執行機関でありながら監査を行う矛盾点、議会の政策サイクルの中で議選の監査委員制度が市民の住民福祉の向上に繋がる点も理解することができた。しかし、細かな監査制度に対し健全な議会運営がされていれば特別、監査員を議選で選出する必要もないが、監査制度が適用されるべき案件を議会全体で行う必要もなく、明確なプロセスによって選出された議選監査委員が代表して監査を行うことは効率的であると考えます。

議会改革については、議会のレベルを保ち、半田市で言えば850億の使い道を22人がどれだけ意識をして責任を持ってベターな判断ができるかにかかっている。我々が、市民を代表し選出された責任を果たすことがすべてであり、議会は不変のものであり変革は必要ない。ただし、研修の中でも強調されていたように時代に合わせて、多様性を担保し、議論を果たし、世論形成を行っていく根本をしっかりと自覚し、積極的に行動し発信ししていくことが議会に求められていることと理解しました。

○提言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)



確認欄	議長	管理委員長

申し合わせ様式第2号

今回は議選の監査委員制度、議会改革がテーマでありましたので、半田市に対しては提案はありませんが、議選監査委員制度に対し、当局がどのような想いや感覚を持っているのか知りたいと思いました。  
 また議会に対し建設的なパートナーとして、説明に来るだけでなく事業構築段階で巻き込んで欲しいと思いました。

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

なし

○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額 (円)	領収書 No.
7月31日	午後1時-午後4時	講師謝礼 (往復交通費18,400円含む)		118,400円	①
		講師昼食代		1,404円	②
		講師土産代		1,728円	③
			合計	121,532円	
		合計を参加者17名で按分	1人あたり代表者のみ	7,148円 7,164円	

確認欄	議長	管理委員長

令和 元年 8 月 13 日

領収書等貼付用紙

議員名 芳金秀展

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について  
②これからの議会改革について

2枚中 1枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①

領 収 書

金 118,400 円 也

但し、7月31日開催 半田市議会議員勉強会の  
講師謝金（交通費含む）として、上記金額領収いたしました。

令和元年7月31日

半田市議会議員

代表 久世孝宏 他 16名 様

江 藤 俊 昭



原本は久世議員に添付

領収書等貼付用紙

議員名 芳金 秀展

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

② 領 収 証

久世 孝宏

様 No. 41828

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等( %)	

¥ 1,404 -  
お食事代  
2019年 7月31日

上記正に領収いたしました

収入印紙

〒475-0873 愛知県半田市中村町1-7  
おとうふ湯茶 (旧中莖半六郎)

いしかわ おとうふ湯茶 いしかわ  
半六郎店  
☎・FAX0569-22-0120



原本は久世議員に添付

③

2019年07月30日  
一連No. 001620  
領収No. 000002

領 収 書

様

¥1,728-

外税対象 8.0% ¥1,600-  
外税 ¥128-

(但し) として、正に領収致しました  
印刷面を内側に折って保管願います

総本家  
田中屋 印

主せんべい

株式会社 総本家 田中屋

愛知県半田市清水北町一番地  
TEL:0569-21-1594

原本は久世議員に添付

- ① 118,400円 + ② 1,404円 + ③ 1,728円を参加者17名で按分
- 1人あたり 7,148円
- 代表者のみ 7,164円



令和元年8月15日

# 政務活動費成果届出書

届出者 山田清一

○使途項目 (○をつける) 調査研究・**研修**・広報・資料作成・資料購入

○タイトル

- ①議選監査委員の選挙制について
- ②これからの議会改革について

○目的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

- ① 平成29年に地方自治法の一部改正があり、議選監査委員を選挙制、つまり議選監査委員を選任しないことが可能となった。これを機会に、議選監査委員の役割や現状の問題点をあらためて確認をし、議選監査委員制度の存続、廃止、双方にともなうメリット・デメリットを学び、半田市議会としての結論を導くための材料としたい。
- ② 議会改革の一つの集大成と言われる議会基本条例の登場から13年、半田市で制定されてから8年が経過した。これからの議会改革の目指す方向として、議会と市民の関係について念頭におくことが重要と考え、これらの考え方を学び参考とする。

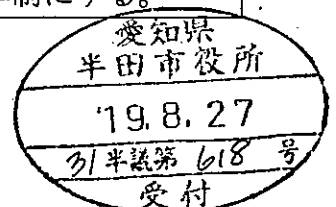
○結果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

- ①の議選監査委員の選挙制については、目的は達成した。
- ②のこれからの議会改革については、今後も継続的な課題として残っている。
  - ・議選監査委員については、地方議員が市長の任命のもとに監査委員に就任する執行機関の特別職となる変則的な制度であること、を再認識した。
  - ・議選監査委員の役割を「用心棒」にたとえ、力を持った議員がいるからこそ充実した監査ができ、政治的感覚をもって監査にあたることも必要である、という考えがあることを理解した。監査を質的にどう高めていくかの点ではなく、監査の結果をどう反映していくかという点に力点が置かれていた。
  - ・もし議選をなくす場合は、実地検査権を議会に戻す必要があることを知った。

○提言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

- ・議選監査委員を議会改革に活用する体制づくりを検討する。「議会と議選監査委員との連動が必要であり、代表監査委員を自治法第121条に基づき委員会等で出席させ、論点を開示させつつ、補足的に議選が論点を明確にすること」を實踐できるか協議する。
- ・議会からの政策サイクルに監査制度を位置づける。
- ・議選監査委員を充実させるためには、任期について複数年の検討をする必要があるのではないか。
- ・議選監査委員が一般質問・代表質問を行うことは、守秘義務の範囲を限定したうえで可能であることの認識を議会、当局ともに共有したうえで、実施できる体制にする。

	議長	管理委員長
確認欄		



申し合わせ様式第2号

・議選監査委員については、監査の専門性を高めることができるか、監査の結果を反映することができるか、の面から考えていく必要がある。

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

--

○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容	金額 (円)	領収書 No.
7月 31日	午後1時- 午後4時	講師謝礼 (往復交通費 18,400円含む)	118,400円	①
		講師昼食代	1,404円	②
		講師土産代	1,728円	③
			合計	
		合計を参加者17名で按分	7,148円	
			1人あたり 代表者のみ	
			7,164円	

確認欄	議長	管理委員長

令和 元年 8 月 15 日

領収書等貼付用紙

議員名 山田 清一

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 1枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①

領 収 書

金 118,400 円 也

但し、7月31日開催 半田市議会議員勉強会の  
講師謝金（交通費含む）として、上記金額領収いたしました。

令和元年7月31日

半田市議会議員

代表 久世孝宏 他 16名 様

江 藤 俊 昭



原本は久世議員に添付

令和 元年 8 月 15 日

領収書等貼付用紙

議員名 山田 清一

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

② 領 収 証

内 訳	
現 金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等( %)	

久世孝宏 様 No. 41828

¥ 1,404 -

お食事代

2019年 7 月 31 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

〒475-0873 愛知県半田市中村町1-7  
 おとうふ湯茶 (旧中荃半六郎)

いしかわ おとうふ湯茶 いしかわ  
 半六郎店 印  
 〒FAX0569-22-0120

原本は久世議員に添付

③

2019年07月30日  
 一連No. 001620  
 領収No. 000002

領 収 書 様

¥1,728 - 外税対象 8.0% ¥1,600-  
 外税 ¥128-

(但し) として、正に領収致しました  
 印刷面を内側に折って保管願います 印

主せんべい

株式会社 総本家 田中屋

愛知県半田市清水北町一番地  
 TEL:0569-21-1594

原本は久世議員に添付

- ① 118,400円 + ② 1,404円 + ③ 1,728円を参加者17名で按分
- 1人あたり 7,148円
- 代表者のみ 7,164円

# 政務活動費成果届出書

届出者 坂井 美穂

○使途項目 (○をつける) 調査研究・研修・広 報・資料作成・資料購入

○タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

○目 的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

- ① 平成29年に地方自治法の一部改正があり、議選監査委員を選択制、つまり議選監査委員を選任しないことが可能となった。これを機会に、議選監査委員の役割や現状の問題点をあらためて確認をし、議選監査委員制度の存続、廃止、双方にともなうメリット・デメリットを学び、半田市議会としての結論を導くための材料としたい。
- ② 議会改革の一つの集大成と言われる議会基本条例の登場から13年、半田市で制定されてから8年が経過した。これからの議会改革の目指す方向として、議会と市民の関係について念頭におくことが重要と考え、これらの考え方を学び参考とする。

○結 果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

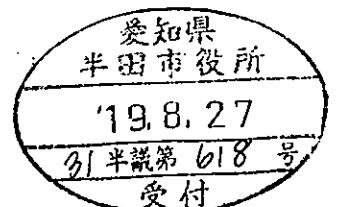
議選を選択する上での判断材料が得られたため、目的は達成できた。  
 議会からの政策サイクルを充実・強化し、住民福祉の向上を目指し、実現する議会となるために、議選監査委員を議会として活用できるようにしよう、という提言であった。そのためには、議会が自治法第121条(長及び委員等の出席義務)を活用し、代表監査委員を出席させ、論点を開示させつつ、補足的に議選監査委員が論点を明確にするという流れで重要な情報をキャッチするのがよいとのことであった。こういった議会と議選の連携を取らない場合は、議会の監視機能の充実強化に繋がらないため、選択制となった今、なくしてもよいとの判断も出てくるということであり、他市町で廃止しているところもあるという状況が理解できた。

○提 言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

半田市においては、議選は廃止せず、住民福祉の向上を目指し実現する議会となるべく、議会と議選の連携を図っていくべきである。そのために、議選監査委員の選出過程の制度化、倫理規定・行動規範の策定(守秘義務の範囲を限定)、任期(1年では短い)について議論する必要がある。

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

	議長	管理委員長
確認欄		



申し合わせ様式第2号

--

○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額 (円)	領収書 No.
7月 31日	午後1時- 午後4時	講師謝礼 (往復交通費 18,400円含む)		118,400円	①
		講師昼食代		1,404円	②
		講師土産代		1,728円	③
			合計	121,532円	
		合計を参加者17名で按分	1人あたり 代表者のみ	7,148円 7,164円	

確認欄	議長	管理委員長

令和 元年 8 月 2 日

領収書等貼付用紙

議員名 坂井 美穂

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 1枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①

領 収 書

金 118,400 円 也

但し、7月31日開催 半田市議会議員勉強会の  
講師謝金（交通費含む）として、上記金額領収いたしました。

令和元年7月31日

半田市議会議員  
代表 久世孝宏 他 16名 様

江 藤 俊 昭



原本は久世議員に添付

領収書等貼付用紙

議員名 坂井美穂

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

② 領 収 証

★

内 訳	
現 金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等( %)	

久世孝宏  
 ¥ 1,404 -  
 お食事代  
 2019年7月31日

様 No. 41828

上記正に領収いたしました

収入印紙

〒475-0873 愛知県半田市中村町1-7  
 おとうふ湯茶 (旧中荃半六郎)  
 おとうふ湯茶 いしかわ  
 半六郎店  
 ☎・FAX0569-22-0120



原本は久世議員に添付

③

2019年07月30日  
 一連No. 001620  
 領収No. 000002

領 収 書 様

¥1,728 - 外税対象 8.0% ¥1,600-  
 外税 ¥128-

(但し) として、正に領収致しました  
 印刷面を内側に折って保管願います

主せんべい  
 株式会社 総本家 田中屋

愛知県半田市清水北町一番地  
 TEL:0569-21-1594

原本は久世議員に添付

- ① 118,400円 + ② 1,404円 + ③ 1,728円を参加者17名で按分
- 1人あたり 7,148円
- 代表者のみ 7,164円



# 政務活動費成果届出書

届出者 山本半治

○使途項目 (○をつける) 調査研究・研修・広報・資料作成・資料購入

○タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

○目的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

- ① 平成29年に地方自治法の一部改正があり、議選監査委員を選択制、つまり議選監査委員を選任しないことが可能となった。これを機会に、議選監査委員の役割や現状の問題点をあらためて確認をし、議選監査委員制度の存続、廃止、双方にともなうメリット・デメリットを学び、半田市議会としての結論を導くための材料としたい。
- ② 議会改革の一つの集大成と言われる議会基本条例の登場から13年、半田市で制定されてから8年が経過した。これからの議会改革の目指す方向として、議会と市民の関係について念頭におくことが重要と考え、これらの考え方を学び参考とする。

○結果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

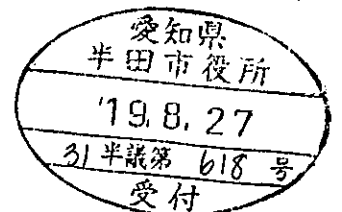
- ① 自治法の改正により議選の選択制だけではなく、監査基準の策定、監査専門委員の設置など監査委員制度を充実させる改正が行われたことや、議選監査委員の情報を議会と連動することの重要性を学ぶことができた。
- ② 講義時間が少なく目的の達成感は小さいが、市民に親しまれる議会だよりの参考として、埼玉県寄居町の紹介を頂いた。

○提言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

- ① 市民が見て理解できる監査基準を策定する。議選監査委員の情報の連動と、守秘義務のルールを作る。
- ② 寄居町議会だよりを参考に市民に親しまれる議会だよりを目指す。

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

確認欄	議長	管理委員長



申し合わせ様式第2号

--

○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額 (円)	領収書 No.
7月 31日	午後1時- 午後4時	講師謝礼 (往復交通費 18,400円含む)		118,400円	①
		講師昼食代		1,404円	②
		講師土産代		1,728円	③
			合計	121,532円	
		合計を参加者17名で按分	1人あたり 代表者のみ	7,148円 7,164円	

確認欄	議長	管理委員長

令和 元年 8 月 4 日

領収書等貼付用紙

議員名 山本 半治

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 1枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①

領 収 書

金 118,400 円 也

但し、7月31日開催 半田市議会議員勉強会の  
講師謝金（交通費含む）として、上記金額領収いたしました。

令和元年7月31日

半田市議会議員  
代表 久世孝宏 他 16名 様

江 藤 俊 昭



原本は久世議員に添付

令和 元年 8 月 4 日

領収書等貼付用紙

議員名 山本 半治

タイトル

- ①議選監査委員の選抜制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

② 領 収 証

久世 孝宏

様 No. 41828

内 訳	
現 金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等( %)	

★  
 ¥ 1,404 -  
 お食事代  
 2019年7月31日 上記正に領収いたしました

収入印紙

〒475-0873 愛知県半田市中村町1-7  
 おとうふ湯茶 (旧中壘半六邸)  
 おとうふ湯茶 いしかわ  
 半六邸店  
 ☎・FAX0569-22-0120



原本は久世議員に添付

③

2019年07月30日  
 一連No. 001620  
 領収No. 000002

領 収 書 様

¥1,728 - 外税対象 8.0% ¥1,600-  
外税 ¥128-

(但し) として、正に領収致しました  
 印刷面を内側に折って保管願います

主せんべい  
 株式会社 総本家 田中屋

愛知県半田市清水北町一番地  
 TEL:0569-21-1594

原本は久世議員に添付

- ① 118,400円 + ② 1,404円 + ③ 1,728円を参加者17名で按分
- 1人あたり 7,148円
- 代表者のみ 7,164円

# 政務活動費成果届出書

届出者 嶋崎 昌弘

○使途項目 (○をつける) 調査研究・**研修**・広報・資料作成・資料購入

○タイトル

- |                                   |
|-----------------------------------|
| ①議選監査委員の選挙制について<br>②これからの議会改革について |
|-----------------------------------|

○目的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

- |   |
|---|
| ① 平成29年に地方自治法の一部改正があり、議選監査委員を選挙制、つまり議選監査委員を選任しないことが可能となった。これを機会に、議選監査委員の役割や現状の問題点をあらためて確認をし、議選監査委員制度の存続、廃止、双方にともなうメリット・デメリットを学び、半田市議会としての結論を導くための材料としたい。<br>② 議会改革の一つの集大成と言われる議会基本条例の登場から13年、半田市で制定されてから8年が経過した。これからの議会改革の目指す方向として、議会と市民の関係について念頭におくことが重要と考え、これらの考え方を学び参考とする。 |
|---|

○結果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

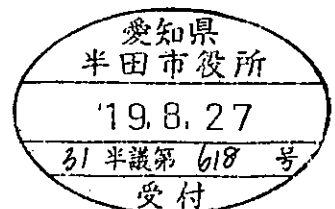
- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・達成できた。</li> </ul> |
|---|

○提言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・議会選出監査委員の倫理規定、選出基準の明確化する。(単なる上がりポストの一つにしない)</li> <li>・政治的感覚をもって監査にあたることも必要である。</li> <li>・自治法第193条の3(職務上の義務)から守秘義務の徹底厳守。</li> <li>・政策サークル(予算⇒監視⇒決算⇒提言⇒予算)に監査制度の位置づけし、議会による監査請求を活用する。</li> </ul> |
|--|

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

	議長	管理委員長
確認欄		



申し合わせ様式第2号

--

○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額 (円)	領収書 No.
7月 31日	午後1時- 午後4時	講師謝礼 (往復交通費 18,400円含む)		118,400円	①
		講師昼食代		1,404円	②
		講師土産代		1,728円	③
			合計	121,532円	
		合計を参加者17名で按分	1人あたり 代表者のみ	7,148円 7,164円	

確認欄	議長	管理委員長

令和 元年 8月 5日

領収書等貼付用紙

議員名 嶋崎昌弘

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 1枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①

領 収 書

金 118,400 円 也

但し、7月31日開催 半田市議会議員勉強会の  
講師謝金（交通費含む）として、上記金額領収いたしました。

令和元年7月31日

半田市議会議員  
代表 久世孝宏 他 16名 様

江 藤 俊 昭



原本は久世議員に添付

令和 元年 8月 5日

領収書等貼付用紙

議員名 嶋崎 昌弘

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

② 領 収 証

久世 孝宏

様 No. 41828

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等( %)	

★  
 ¥ 1,404 -  
 お食事代  
 2019年 7月31日

上記正に領収いたしました

収入印紙

〒475-0873 愛知県半田市 中村町1-7  
おとうふ湯茶 (旧中荃半六邸)

いしかわ おとうふ湯茶 いしかわ  
半六邸店  
☎・FAX 0569-22-0120



原本は久世議員に添付

③

2019年07月30日  
一連No. 001620  
領収No. 000002

領 収 書

様

¥1,728 - 外税対象 8.0% ¥1,600-  
外税 ¥128-

(但し) として、正に領収致しました  
印刷面を内側に折って保管願います



主せんべい

株式会社 総本家 田中屋

愛知県半田市清水北町一番地  
TEL: 0569-21-1594

原本は久世議員に添付

- ① 118,400円 + ② 1,404円 + ③ 1,728円を参加者17名で按分
- 1人あたり 7,148円
- 代表者のみ 7,164円



# 政務活動費成果届出書

届出者 小栗 佳仁

○使途項目 (○をつける) 調査研究・**研修**・広 報・資料作成・資料購入

○タイトル

- ①議選監査委員の選抜制について
- ②これからの議会改革について

○目 的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

- ① 平成29年に地方自治法の一部改正があり、議選監査委員を選抜制、つまり議選監査委員を選任しないことが可能となった。これを機会に、議選監査委員の役割や現状の問題点をあらためて確認をし、議選監査委員制度の存続、廃止、双方にともなうメリット・デメリットを学び、半田市議会としての結論を導くための材料としたい。
- ② 議会改革の一つの集大成と言われる議会基本条例の登場から13年、半田市で制定されてから8年が経過した。これからの議会改革の目指す方向として、議会と市民の関係について念頭におくことが重要と考え、これらの考え方を学び参考とする。

○結 果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

- ① 議選監査委員の選抜制：概ね達成した。
  - ・議会と監査委員との連動により、議論する論点の共有。
  - ・議選を廃止すると重要な情報が切断されたため、議会側にも専門委員を配置することも考慮する。
- ②これからの議会改革：概ね達成した。
  - ・一般質問は連続性を持たせ、良い内容については議会として取り組む。
  - ・住民自治の根幹である議会であるために積極的に動く (多様性・論点の明確化・世論形勢)

○提 言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

議選監査委員については、専門性は無いかもかもしれませんが継続か廃止の議論を議会内で話し合うこと。継続任期については、任期・監査と議会の連動などを検討する。また、廃止については、情報の切断をさけるための方法を検討する。

議会改革については、一般質問をピックアップして議会として取り組み市民に報告する。独自性に合わせて住民・企業・NPO などから意見を聞き、よりベターな政策を提案する。

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

確認欄	議長	管理委員長



○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額 (円)	領収書 No.
7月 31日	午後1時- 午後4時	講師謝礼 (往復交通費 18,400円含む)		118,400円	①
		講師昼食代		1,404円	②
		講師土産代		1,728円	③
			合計	121,532円	
		合計を参加者17名で按分	1人あたり 代表者のみ	7,148円 7,164円	

令和 元年 8月 6日

領収書等貼付用紙

議員名 小栗佳仁

タイトル

- ①議選監査委員の選抜制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 1枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①

領 収 書

金 118,400 円 也

但し、7月31日開催 半田市議会議員勉強会の  
講師謝金（交通費含む）として、上記金額領収いたしました。

令和元年7月31日

半田市議会議員  
代表 久世孝宏 他 16名 様

江 藤 俊 昭



原本は久世議員に添付

領収書等貼付用紙

議員名 小栗 佳仁

タイトル

①議選監査委員の選択制について
②これからの議会改革について

2枚中 2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

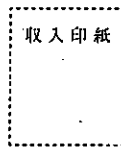
② 領 収 証

久世孝宏 様 No. 41828

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等( %)	

★  
¥ 1,404 -  
お食事代  
2019年 7月31日

上記正に領収いたしました



〒475-0873 愛知県半田市中村町1-7  
 おとうふ湯茶 (旧中壘半六郎)  
 おとうふ湯茶 いしかわ 半六郎店  
 いしかわ FAX0569-22-0120

原本は久世議員に添付

③

2019年07月30日  
一連No. 001620  
領収No. 000002

領 収 書 様

¥1,728 - 外税対象 8.0% ¥1,600-  
外税 ¥128-

(但し) として、正に領収致しました  
印刷面を内側に折って保管願います

主せんべい  
株式会社 総本家 田中屋

愛知県半田市清水北町一番地  
TEL:0569-21-1594

原本は久世議員に添付

- ① 118,400円 + ② 1,404円 + ③ 1,728円を参加者17名で按分
- 1人あたり 7,148円
- 代表者のみ 7,164円

# 政務活動費成果届出書

届出者 小出 義一

○使途項目 (○をつける) 調査研究・研修・広報・資料作成・資料購入

○タイトル

- ①議選監査委員の選抜制について
- ②これからの議会改革について

○目的 (計画書の目的欄をそのまま記載)

- ① 平成29年に地方自治法の一部改正があり、議選監査委員を選抜制、つまり議選監査委員を選任しないことが可能となった。これを機会に、議選監査委員の役割や現状の問題点をあらためて確認をし、議選監査委員制度の存続、廃止、双方にともなうメリット・デメリットを学び、半田市議会としての結論を導くための材料としたい。
- ② 議会改革の一つの集大成と言われる議会基本条例の登場から13年、半田市で制定されてから8年が経過した。これからの議会改革の目指す方向として、議会と市民の関係について念頭におくことが重要と考え、これらの考え方を学び参考とする。

○結果 (目的は達成できたか。予想と外れた場合にはその旨も記載。)

下記の視点が大切であることを認識でき有意義語であった。

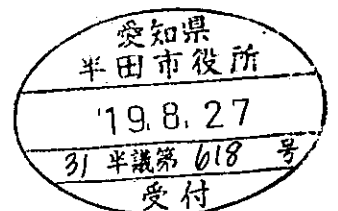
- ・議会選出監査委員を排出し、監査機能がどの様に高まるかという視点が必要。
- ・専門性を持った監査委員も必要ではあるが、監査には政治的な感覚も必要。

○提言 (半田市に対し、何をどう活用するか。)

- ・議会選出監査委員が果たす、政治的な視点での監査は重要である。
- ・専門性の高い監査委員を増やすのみでは、監査の質が向上するとは言えない。

○その他 (その他特記事項があれば記載。目的とは別内容も可。)

	議長	管理委員長
確認欄		



申し合わせ様式第2号

--

○実績 (別紙に領収書を添付すること)

日にち	時間	内容		金額 (円)	領収書 No.
7月 31日	午後1時- 午後4時	講師謝礼 (往復交通費 18,400円含む)		118,400円	①
		講師昼食代		1,404円	②
		講師土産代		1,728円	③
			合計	121,532円	
		合計を参加者17名で按分	1人あたり 代表者のみ	7,148円 7,164円	

確認欄	議長	管理委員長

令和 元年 8月 5日

領収書等貼付用紙

議員名 小出 義一

タイトル

- ①議選監査委員の選択制について
- ②これからの議会改革について

2枚中 1枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

①

領 収 書

金 118,400 円 也

但し、7月31日開催 半田市議会議員勉強会の  
講師謝金（交通費含む）として、上記金額領収いたしました。

令和元年7月31日

半田市議会議員  
代表 久世孝宏 他 16名 様

江 藤 俊 昭



原本は久世議員に添付

領収書等貼付用紙

議員名 小出 義一

タイトル

①議選監査委員の選択制について
②これからの議会改革について

2枚中 2枚目

※報告書における領収書 No.が分かるように貼り付けること。

②

領 収 証

久世 孝宏 様 No. 41828

¥ 1,404-

お食事代

2019年 7月31日 上記正に領収いたしました

内 訳	
現 金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等( %)	

収入印紙

〒475-0873 愛知県半田市中村町1-7  
 おとうふ湯茶 (旧中荃半六郎)  
 おとうふ湯茶 いしかわ  
 半六郎店  
 ☎・FAX0569-22-0120



原本は久世議員に添付

③

2019年07月30日  
 一連No. 001620  
 領収No. 000002

領 収 書

様

¥1,728- 外税対象 8.0% ¥1,600-  
 外税 ¥128-

(但し) として、正に領収致しました  
 印刷面を内側に折って保管願います



主せんべい

株式会社 総本家 田中屋

愛知県半田市清水北町一番地  
 TEL:0569-21-1594

原本は久世議員に添付

- ① 118,400円 + ② 1,404円 + ③ 1,728円を参加者17名で按分
- 1人あたり 7,148円
- 代表者のみ 7,164円